

3 月講演会

下記のとおり、本学会主催の講演会を開催いたします。
(事前申し込み不要。会員外の方々の来聴も歓迎いたします。)

「古典の授業をつまらなくする 5 つの秘訣 —孔子様とは何者だったのか?—」

講師：佐久^{さく} 協^{やすし} 氏 (元慶應義塾高等学校教諭)

【講師紹介】

1944 年生まれ、1967 年慶應義塾大学文学部中国文学科卒、69 年同大学院国文研究科 (修士課程) 修了、70 年慶應義塾高校教諭。2004 年早期退職。2012 年以來アメリカに在住。著書に、『高校生が感動した論語』(祥伝社新書)、『100 分で名著 論語』(NHK出版)、『21 世紀の論語』(晶文社)、『論語 2000 年の誤訳』(KK ベストセラーズ)、『なぜ中国人はそう考えるのか—日本初の思考史—』(出版芸術社) など 40 数冊。

【内容要旨】

古典を教わる者がつまらないと感じ、退屈する原因は山ほど指摘されてきたが、原因の 99.999...パーセントは教える側にあり、その主たるものは教員の思考や姿勢や態度にある。以下、5 点に要約して指摘したうえで、こうした考えが『論語』の解釈にどのように反映されてきたかを検討する。最後に古典教育の在りようと、わたしが推奨する『論語』の名言を伝えて締めくくろうと思います。

日時：2026 年 3 月 21 日 (土)

15:30~17:00

会場：斯文会館講堂 (湯島聖堂内)

御茶ノ水駅下車徒歩 2 分 (JR 線・地下鉄丸ノ内線・千代田線)

参加費：無料

【主催】全国漢文教育学会 (企画：研究委員会)

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-4-25 湯島聖堂斯文会館内

<http://www.zenkankyo.gr.jp/>